



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 25 日

要請番号(JA 024 - 18 - 4 - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ラオス	日本語教育			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
属	2) 配属機関名 (日本語) サバナケット大学言語学部日本語学科				<input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会
機	3) 任地(サバナケット県カイソン・ポンビハーン市) JICA事務所の所在地(ビエンチャン特別市) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 2009年にラオスで4番目の国立総合大学として設立され、言語学部、経営学部、自然科学部、農学部、食品化学部、教育学部、ITセンターを有する。総学生数は4500名。2014年から言語学部の英語学科及び仏語学科の学生を対象に、第二外国語として日本語コースを実施してきたが、2017年11月に日本語学科が開設された。日本語学科の学生数は1年生29名、2年生22名、教員数4名(うち1名は青年海外協力隊(JV))。過去に短期シニア海外ボランティア、長期JVが派遣され、現在も長期JVが活動中である(~2019年9月)。2012年から2016年までは、JICA専門家が産業人材育成アドバイザーとして活動した。				
要	1) 要請理由・背景 配属先では2014年から第二外国語として日本語コースの運営を行い、2017年に正式に日本語学科を開設した。現在は1年生29名、2年生22名が日本語を学んでおり、2019年10月には同学科にさらに新入生約30名が入学する見込みである。2018年12月時点では教員4名で2学年約50名を教えているが、2019年9月にはJVが任期満了を迎えることに加え(後任は2018年度秋募集で募集)、同年9月からラオス人教員1名が半年間の日本留学を予定しており、教員の人手が足りなくなることが予想される。この期間は臨時教員の雇用や、外部機関からの日本語教師招へいも検討しているが、日本語教員の人材が不足するラオスにおいては、いずれも確かでは無い。同僚教員へのアドバイス及び学生へ直接指導ができる日本人教師が必要であるため要請に至った。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先、同僚と相談し、以下の活動等を実施する。 1. ラオス人学生への授業実施(1クラス30人前後、教授内容:会話・作文・漢字等、週5~8コマ) 2. ラオス人教員が行う授業のサポート、教授法改善に関する助言 3. カリキュラム・シラバスの整備 4. 日本語スピーチ大会等の運営支援 5. 各種助成制度への申請支援				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書名「みんなの日本語初級 I・II」、プロジェクター、CDプレイヤー、コピー機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・日本語学科同僚教員3名(20代女性/教授歴5年/JLPT N3、20代女性/教授歴1年/JLPT N2、20代女性/教授歴1年/JLPT N3取得予定/2019年9月より半年間訪日研修参加予定) ・学生数: 1年生29名、2年生22名 (入学時は全員が初級レベル、毎年10月頃に新入生が入学予定)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ラオ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資	・免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は () ・性別 () 備考: ・学歴 () () 備考: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 備考: 同僚教員指導の為			任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 <small>単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可</small>	
格				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 <small>春募集時のみ適用 SVは通年対象外</small>	
条					
件					
等					
地域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
概	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特	・派遣予定期間は2019年9月上旬から約7ヶ月間。 ・2018年度秋募集で長期JVを募集しているため、共に活動する可能性あり。				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 12 月 21 日

要請番号(JA 227 - 18 - 4 - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
エルサルバドル	日本語教育			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 3ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
属	2) 配属機関名 (日本語) エルサルバドル国立大学人文学部外国語学科(UES)		<input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(サンサルバドル県サンサルバドル市) JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(車 で約 0.4 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 本配属先は、法学部、人文学部、経済学部、数理学部、建築学部、薬学部、農学部、医学部、歯学部などを抱える当国唯一の国立総合大学で学生約5万4千名が在籍する。人文学部には、社会科学学科、心理学科、文学科、造形芸術学科、ジャーナリズム学科、教育学科、哲学科、外国語学科があり、学部全体で約8,000名の学生が在籍する。外国語関連の科目は、英語、フランス語、スペイン語、日本語から構成される。日本の草の根文化無償資金協力でLL教室が設置されている。				
要	1) 要請理由・背景 本配属先英語コースでは、「日本語初級1」「日本語初級2」が必修科目となっている。また、全学生対象の公開講座として「日本語初級」が開講されており、現地常勤教員1名とアシスタント4名で運営している。更に、本配属先のエクステンションセンターでも一般向け日本語クラスが開設され、6名の現地非常勤教員で運営されている。日本語学習者が増える中、どの教員もクラスの到達目標を達成するのに十分な日本語能力を有していないことに加え、日本の文化背景も含めた日本語教育が必要とされている。 本配属先では長期シニア海外ボランティアが2017年7月まで活動、現在は他団体派遣の日本人ボランティアが2019年3月までの予定で活動している。同年4月以降日本人指導者が不在となるため、日本語クラス運営を担当する日本人教師が必要、また同年7月に当国で行われる日本語スピーチコンテストの支援も得たいとして今回の要請となった。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員とともに以下の活動を行う。				
概	1. 配属機関における日本語クラス(初級、中級など)の運営、及び同僚日本語教師、アシスタントの補助 2. 同僚日本語教師、アシスタントに対する日本語教授法指導 3. 2019年7月にエルサルバドルで開催される日本語スピーチコンテストの運営支援 4. 必要に応じて配属機関以外での日本語クラス運営補助				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ラップトップPC、プリンター、プロジェクター、各種日本語教材(みんなの日本語、にほんごできます、まると日本のことばと文化)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(50代男性)、常勤日本語教師(30代女性・N2取得)、日本語教育アシスタント4名(N2・N4取得) 活動対象学生人数約110名 エクステンションセンター非常勤日本語教師(N2・N4取得) 6名 活動対象学生人数約250名		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 スペイン語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資	・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車: 青年のみ可 四輪車: SVのみ可		
件	・ 経歴 (指導経験) (2年以上) 備考: 赴任後すぐの指導が必要				
等	・		現職教員特別参加制度		
	・		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候(熱帯夏季少雨気候) 気温(15~35 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概況	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、原則ホームステイとなる。 派遣時期は、2019年6月下旬を希望				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日: 2018 年 12 月 5 日

要請番号(JA 763 - 18 - 4 - 60)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ウズベキスタン	日本語教育			<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 6ヶ月	/
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 中等高等専門教育省				
属	2) 配属機関名 (日本語) 外国語教育イノベーションセンター		<input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地(タシュケント市) JICA事務所の所在地(タシュケント市)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 外国語教育イノベーションセンターはウズベキスタン国立世界言語大学内にあり、大統領令のもとに外国語教育における州の外国語教育基準やカリキュラムの整備・改善、教材の作成や教授法の開発に取り組んでいる。年少者向けの外国語教育は、2012年から導入しており、日本語以外では、英語、ドイツ語、フランス語の教材開発やセミナーを実施している。2018年から試験的に日本語教育を導入している。年間予算約1,600万円。				
要	1) 要請理由・背景 現在、イノベーションセンターでは初等教育への日本語授業の導入に取り組んでおり、2018年から試験的にいくつかの小学校で日本語の授業を行っている。2019年からの本格的な導入に向けて、2018年9月から1年間をパイロット期間とし、具体的に教科書、教材、カリキュラムを開発・整備していく予定。これまで、タシュケントで活動している日本語教育職種のボランティアが空いている時間にサポートを行ってきたが、本格的な導入に向けて、より一層のサポートが必要なことからボランティアが要請された。教科書は州で定められている基準に則り作成され、ボランティアには、それに係るアイデアの創出やネイティブスピーカーとしてマルチメディア教材作成への協力、小学校での日本語の授業実施への協力が期待されている。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協力して以下の活動を行う。 1.小学生向けの教科書作成・編集へのアドバイスとサポート 2.マルチメディア教材作成のサポート 3.小学校での日本語授業を担当(週2回、1コマ45分程度) 4.日本文化紹介やイベントへの協力				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 副センター長兼日本語教育担当職員(男性1名 30代 日本語不可) 日本語教師(女性1名 30代 日本語能力試験N1 教授年数10年 2014~2017年筑波大学大学院修士課程に在学) 他スタッフ42名 活動対象者:小学生(8~11歳)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資	・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 (大卒) () 備考: 大学教員として活動するため必要		単車: 青年のみ可 四輪車: SVのみ可		
件	・ 経歴 () () 備考:		現職教員特別参加制度		
等	・ 年少者に教えた経験1年以上		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概況	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	派遣開始時期は、2019年9月上旬を予定。ボランティアは主に同僚日本語教師と共に日本語で活動を行う。				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号 (Na 224 - 18 - 4 - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input checked="" type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	日本語教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/	2019年 7月 から
配属	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				
属	2) 配属機関名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 日系社会		
機	3) 任地 (サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地 (サンドミンゴ特別区)				
関	任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
概	4) 配属機関の規模・事業内容 同配属先は、様々な活動を通じて日系人の結束を図り、日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことなどを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に4校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行うとともに、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種行事を行っている。予算は、父母から徴収する学費等。これまでJICAは日本語教育・高齢者対策支援に携わるボランティアの派遣(NSV・NJV)、日本語学校現地教師に係る助成などの支援を行っている。				
要	1) 要請理由・背景 現在、6～18歳までの日系人の生徒約60名が日本語学校に通っており、現地教師5名、アシスタント3名体制で授業を運営している。任国の日系社会は混血が進み、日常生活での日本語使用頻度の低下、日本語を指導できる教師不足が深刻な問題となっており、現在、青年ボランティア2名が首都校及び地方校での日本語指導を精力的に行っている。また、日本語指導の充実に向けて、現地教師やアシスタントと研修会を実施しており、互いに日本語を学び合う意欲も高い。日本語の授業の他に、運動会や盆踊りなどの行事運営支援や、日本のよき伝統や習慣、道徳面を生徒に伝えることにより、日系人としてのアイデンティティを保持していくことも期待されている。 以上のように、配属先はボランティアとの協働により、引き続き若い世代への日本語及び日本文化の継承を目指して本件が要請された。				
請	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.首都校において、子どもたちに日本語(初級レベル)や日本文化に関する授業を直接行う。(毎週土曜日) 2.地方校を巡回し授業を行う。(任国にある移住地の日本語学校3校を継続的に巡回する) 3.現地教師や日系人協会日本語学校運営部と協力して授業運営を行う。 4.定期的に教師研修会を実施し、現地教師・アシスタントの育成に携わる。 (日本語教授法だけでなく、盆踊り等伝統的な文化行事の背景や意味も伝える) 5.現地教師や父母会と連携して、運動会、学習発表会、盆踊り、移住学習等のイベントの準備・実施を行う。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材:『にほんごドレミ』、『みんなの日本語』 独自教材:『こどものにほんご』				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サンドミンゴ校(首都)生徒約50名、各地方校生徒3～7名、生徒年齢6～18歳 日本語学校運営部長 40代女性 現地教師5名(内2名はネイティブ)、アシスタント3名 授業内容:ゼロ初級～初級が中心、読み書きからの指導を行う。 生徒の日本語レベル:N5レベル 6名、N4レベル 1名、N3レベル1名		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
資	・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は ()		任地での乗物利用の必要性		
格	・ 性別 () 備考:		<input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車		
条	・ 学歴 () () 備考:		単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可		
件	・ 経歴 () () 備考:		現職教員特別参加制度		
等	・ 青少年への指導経験があれば好ましい		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域	気候 (熱帯モンスーン気候) 気温 (18～35 ℃位)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
概	況 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特	記 派遣時期は2019年7月下旬から7か月を予定。日本語及びスペイン語が活動言語となる。				
事	項				



短期 (**短期 青年JV_A**)

事務局記入欄

受験番号

記入日: 2018 年 11 月 9 日

要請番号 (Na 224 - 18 - 4 - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別 <input checked="" type="checkbox"/> 日系	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	長期	短期
ドミニカ共和国	日本語教育		<input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input checked="" type="radio"/> 7ヶ月	/	2019年 7月 から
配属機関概要	1) 受入省庁名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会				
	2) 配属機関名 (日本語) (法)ドミニカ日系人協会		<input checked="" type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 日系社会		
	3) 任地 (サンドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地 (サンドミンゴ特別区) 任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属機関の規模・事業内容 同配属先は、様々な活動を通じて日系人の結束を図り、日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことなどを主な目的とした非営利団体である。日本語学校は全国に4校存在し、日系移住者の子弟を対象とした日本語教育を行うとともに、日本の文化・習慣及び日本人についての理解を深めるための各種行事を行っている。予算は、父母から徴収する学費等。これまでJICAは日本語教育・高齢者対策支援に携わるボランティアの派遣(NSV・NJV)、日本語学校現地教師に係る助成などの支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、6～18歳までの日系人の生徒約60名が日本語学校に通っており、現地教師5名、アシスタント3名体制で授業を運営している。任国の日系社会は混血が進み、日常生活での日本語使用頻度の低下、日本語を指導できる教師不足が深刻な問題となっており、現在、青年ボランティア2名が首都校及び地方校での日本語指導を精力的に行っている。また、日本語指導の充実に向けて、現地教師やアシスタントと研修会を実施しており、互いに日本語を学び合う意欲も高い。日本語の授業の他に、運動会や盆踊りなどの行事運営支援や、日本のよき伝統や習慣、道徳面を生徒に伝えることにより、日系人としてのアイデンティティを保持していくことも期待されている。 以上のように、配属先はボランティアとの協働により、引き続き若い世代への日本語及び日本文化の継承を目指して本件が要請された。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 首都校において、子どもたちに日本語(初級レベル)や日本文化に関する授業を直接行う。(毎週土曜日) 2. 地方校を巡回し授業を行う。(任国にある移住地の日本語学校3校を継続的に巡回する) 3. 現地教師や日系人協会日本語学校運営部と協力して授業運営を行う。 4. 定期的に教師研修会を実施し、現地教師・アシスタントの育成に携わる。 (日本語教授法だけでなく、盆踊り等伝統的な文化行事の背景や意味も伝える) 5. 現地教師や父母会と連携して、運動会、学習発表会、盆踊り、移住学習等のイベントの準備・実施を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、パソコン、プリンター、スキャナー、教材:『にほんごドレミ』、『みんなの日本語』 独自教材:『こどものにほんご』				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 サンドミンゴ校(首都)生徒約50名、各地方校生徒3～7名、生徒年齢6～18歳 日本語学校運営部長 40代女性 現地教師5名(内2名はネイティブ)、アシスタント3名 授業内容:ゼロ初級～初級が中心、読み書きからの指導を行う。 生徒の日本語レベル:N5レベル 6名、N4レベル 1名、N3レベル1名		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は スペイン語 (レベル: D)		
	資格条件等 ・ 免許/資格等 (日本語教育に関する資格) 又は () ・ 性別 () 備考: ・ 学歴 () () 備考: ・ 経歴 () () 備考: ・ 青少年への指導経験があれば好ましい ・		任地での乗物利用の必要性 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 四輪自動車 単車:青年のみ可 四輪車:SVのみ可 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候 (熱帯モンスーン気候) 気温 (18～35 ℃位) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	派遣時期は2019年7月下旬から7か月を予定。日本語及びスペイン語が活動言語となる。				